

令和4年5月9日

阿波バラス株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、阿波バラス株式会社（徳島県吉野川市、代表取締役：榎本 生子）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	阿波バラス株式会社
所在地	徳島県吉野川市鴨島町鴨島 151-1
代表者	代表取締役 榎本 生子
業種	砂利採取販売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





阿波バラス株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年5月9日
阿波バラス株式会社
代表取締役 櫻本 生子

SDGsの達成に向けた取組

◆ 持続可能な経営基盤の確立

長年の経験と実績により培ってきた碎石技術・ノウハウにより「安心・安全」なサービスを提供し、多様な顧客ニーズに応えることで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・職人の技術力承継を通じた安定した施工技術の維持
- ・環境配慮型機材の導入
- ・「安心・安全」な労働環境の整備



◆ 働きがいのある職場づくり

従業員が現場・工場内作業などそれぞれのキャリアで活躍できる職場環境を目指し、適材適所で活躍できる人材の育成に努めてまいります。

【主な取組】

- ・時間外労働削減の取組
- ・職務や役割に応じた教育体制の整備
- ・ワークライフバランスの実践



◆ コンプライアンスの徹底

法令諸規則・社会規範等の遵守と個人情報の適切な管理・保護の徹底により、お客さまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取組】

- ・法令遵守の徹底
- ・法令改正についての勉強会への参加、及び社内研修の実施
- ・社員教育実施による継続的な啓発の実施



◆ 地域貢献・社会貢献

地域貢献活動を通じて、住み続けられるまちづくりに貢献してまいります。

【主な取組】

- ・地元行事やボランティア活動への参加
- ・地元人材の採用
- ・地域の防災活動、自然保護活動への貢献



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

